

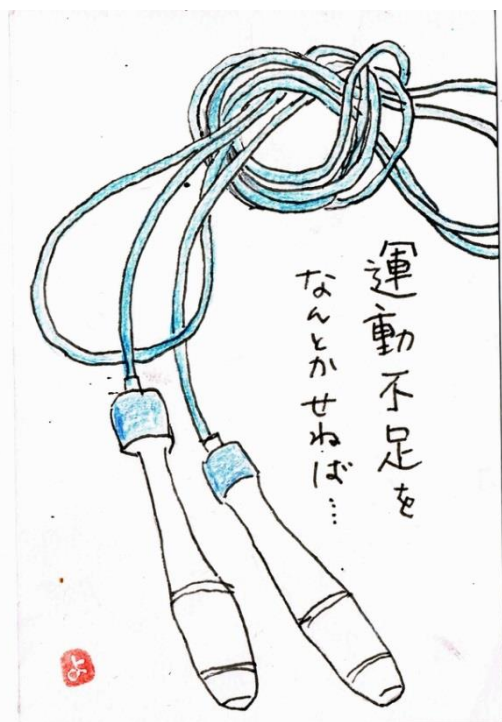
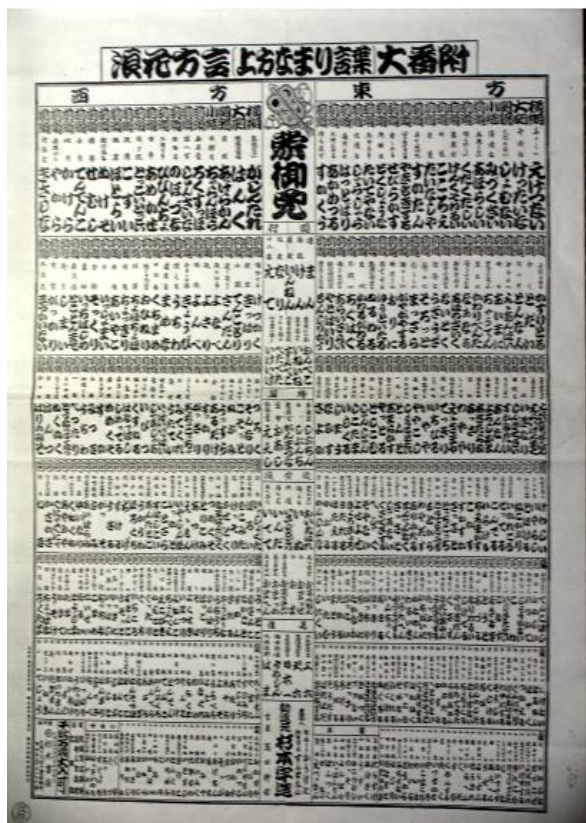


2015年2月号

リップ ローカル インフォメーション ペーパー
L I P (Local Information Paper) とは……

ひらかたし市民はつ ふくし きょういく ぶんか かんきょう
枚方市民発の、福祉・教育・文化・環境・ボランティアなどの

じょうほう けいさい ちいきみちやくがたじょうほうし
情報を掲載する地域密着型情報紙をめざします。



◆ [言いたい放題! アッキー28号 (7)]

さよなら、私のあしながおじさん

◆ [かばいの地域考] 公共を読もう♪ 読書案内

◆ 今より、一歩豊かな明日をめざして!

子育て・教育のツボを学ぼう!(^^)!

◆ 超簡単・激ウマ 鶏肉と野菜のゆっくりスープ煮

◆ [珍しい浪華ことば 1] “大番附を中心に”

◆ 今月の五行歌

◆ イベント紹介 ◆ 編集局より/LIP配布場所/会計報告

「L I P編集局」 <http://www.love-dugong.net/lip/>

連絡先

メールアドレス: lip@love-dugong.net

TEL: 070-5653-6913 (18時以降) FAX: 020-4665-8668

郵便振替口座 00920-8-120259 (L I P編集局)

光竜さんこと宮崎隆太郎さんとはじめて会ったのは、数年前。福祉会館で開かれた、障害児の親や支援者のための講座で、宮崎さんのお話を聞いた。その後親の会で翻訳発行した英国の障害者団体の冊子と、LIPを送ったのがきっかけで、宮崎さんは五行歌に興味を持ち、やがて五行歌の連作を送ってくださった。

小・中学校の教員、指導主事、その後大学教員として、障害児教育に情熱を捧げてこられた宮崎さんが、はじめて書いた五行歌は、二十首の連作。血液の病を患い病院通いをしながら、いろんな人とのふれあいを愉しんでいるという、七十年余の人生を振り返る内容のものであった。早速了承を得て、二〇一三年のLIP 9月号にそのまま掲載された。

「お礼かたがた、一度お会いしたいです。よかつたら、お友達も一緒に。五行歌を書いているのでしょうか? 五行歌について教えてください」と言われ、五行歌仲間のさなぎさんと一緒に、京都でござそうになった。

京阪電車・出町柳の駅のホームで十一時に待ち合わせて、タクシーで移動。豊作を意味する鎌をかたどった鎌餅の店と、日本でいちばん古いお菓子だという唐板(からいた)の煎餅を売る店を訪れ、記念写真を撮った。その後西陣の料亭・魚新で、お昼に有職西陣弁当をいただいた。「明治の元勳にも愛されたところだよ。ほら、その書は、

言いたい放題!

アッキー28号(7)

さよなら、私のあしながおじさん

鳩山さんの字だ」。目を丸くする私たちに、「縁のあつた方たちにこんな風にお話しして、ごちそうさせてもらうのが、私のぜいたくなんですよ」と宮崎さんは微笑んだ。



話が弾んで予定より遅くなった、もっといろいろなご案内するつもりだったが、ここだけはと、その後今宮神社までタクシーを飛ばし、門前の店で名物の竹串に刺したあぶり餅をいただいた。

まるで夢のような一日だった。魔法にかかったような気分で帰宅して、翌日お礼の手紙を書いた。宮崎さんは、パソコンを使わなかった。連絡は手紙か、電話。Eメールでの連絡に慣れて、メモ以外に手で文字を書くことなどない私が、汚い字でお礼の手紙を書くのと、黒々とした美しい文字が和紙の便箋に並んだ手紙がお返事で届いた。

リーガロイヤルホテル大阪で習っている書の展示会があると案内をもらい、ホテルのギャラリーでの展示を見に行った。宮崎さんの書は、わかりやすいきれいな字だった。雅号は光竜。雅号を五行歌の筆名にしておられたなと思って見ると、他の人は漢籍や古典の中からの言葉を書いているのに、宮崎さんは自作の五行歌を二行に書いて軸にして出品しておられた。先生らしい……。

三か月後、今度は大阪のお気に入りの場所に連れて行ってもらった。鶴橋駅前の焼き肉店、商店街を抜けて、経節の専門店、そして、地下鉄で難波に出て、お初天神の前の夫婦善哉のお店に行った。経節の店では、経節を削る機械を運転して見せてもらい、削り立ての一片をいただいた。「美食レポーターみたいだね!」私たちははしゃいだ。

「今度は京都。インド料理のお店とカラオケに行きましよう」。その約束は果たされることはなかった。漢方も使い時々入院しながら治療していたが、とうとう白血病と診断されたと、手紙に書いてこられた。十月に案内をもらった書の展示を見に行き、感想とお礼を書いて送った数日後、月曜日に亡くなられ、葬儀もすまされたと、人づてに教えてもらった。

いろいろなお話を聞かせてもらった、自分では行けないような世界をのぞかせてもらった。「まるで、あしながおじさんみたいだね」とさなぎさんと話したことを思い出す。隆太郎と名づけられた、その通り、エネルギーで好奇心旺盛な人生を、生き切られたのだ。目を上げて空を仰ぐ。雲の上、光る竜となつて、子どもたちのことを見守ってくれている、そんな姿を思ってみる。

(著者プロフィール) 心に抱く言葉は、「人生の勝利者になる」。現実には厳しいけれど、地を這うように、一歩ずつ。はるか高みをめざします。

かばいの 地域考

「公共」を読もう — かばいの読書案内 —

地域でさまざまな活動をしている方たちや、地域に関心をもっておられる方に読んでいただきたい本をご紹介します。

みなさんは「地域をよくする」ってどういうことだと考えておられるでしょうか。私はこう考えます。

「年齢や性別、職業や所得階層、考え方や信仰などさまざまに異なる市民が、共に関わりあいながら、幸せに暮らしていける地域社会を作る」ことだと。

そんな観点から下記の本は示唆に富んでいると思います。またみなさんの活動に活かされることがあれば幸いです。

●文化● 『これからの「正義」の話をしよう』マイケル・サンデル（早川書房）

みなさんご存知のサンデルさんです。「さまざまな市民がともに関わりながら生きていく社会」という公共思想の原点（イメージ）をぼくは教えられました。とくに10章が興味深く、なぜ公共機関の民営化がだめなのかがよくわかります。

●幸福感● 『“かかわり”の知能指数』鈴木謙介（ディスカヴァー・トゥエンティワン）

社会学者が独自調査をもとに書いた本です。人が幸福感を感じるためには、身近な人とのつながりの有無や、他者への貢献などが深く関係していることが示されています。行政を経済コストで考えてはだめであり、「住民の幸福感」の醸成を抜きにしてはいけないと思いました。

●善い● 『ネクスト』アミタイ・エツィオーニ（麗澤大学出版会）

アメリカのコミュニタリアンの学者の本です。単なる「市民社会」ではなく、「善い市民社会」とはなにかを問題にしています。いろんな事例を出して、とてもわかりやすくコミュニティの



大切さを教えてくれています。入門にぴったりです。

●理論● 『自由と公共性』小野塚知二編著（日本経済評論社）

企業活動や個人の「自由」に、公共的に介入することに、どのような正当性があるのか書かれています。「自由」と「公共」とのせめぎ合いや、公共性がなぜ重要かについて、緻密に考えることができます。少し難しいですが、おもしろいのでとてもワクワクしました。

●健康・寿命● 『健康格差社会』近藤克則（医学書院）

心身の健康や寿命、高齢者の認知症などが、実は人間関係の有無や所得格差などに強く影響していることが、統計資料などを基に書かれています。「地域コミュニティ」というと、抽象的なイメージですが、非常に重要だとわかります。格差や貧困化は、低所得層の人たちの心身を蝕んでいます。

●住民● 『図説 地方自治はやわかり』松下啓一（学陽書房）

解説なので、自治体について一般的なことを知るにはとてもわかりやすいです。市民参加の部分がとても興味深く、市民の役割や権利について、（市民としての）ぼく自身の基本的立場を押さえておくことが大切だと思いました。「自治体を知る」とは「市民を知る」ことです。参考事典として使えます。

✎ 樺井良祐（写真家、フリーペーパー 毬 編集者）

今より、一步豊かな明日をめざして！ 子育て・教育のツボを学ぼう!(^^)!

連続学習会「特別支援教育って、本当にうちの子にいいことしてくれるの？」1月～3月に開催

1月14日(水)午後ラポールひらかたにて、放課後クラブ「チャレンジ・キッズ」主催で標題の連続学習会第一回が開催されました。

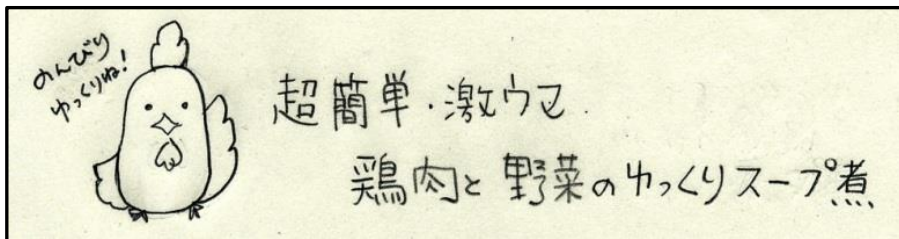
「特別支援教育」という言葉は、大阪府では使われず、「支援教育」といいます。「子育てで大事にしたらいいと思うことは、時間、空間、人との間です」と語る講師の石打さんから、今回は「時間」の話を聞きました。同じ地域に住む、いろいろなおうちの子どもたちと一緒に小学校6年間を共にすることの大切さ。中学校は2つか3つの小学校からの子どもたちが集まりそれまで知らなかった文化と出会う、その大切さ。そして、高校は、大体成績で「輪切り」にされて同じような子どもたちが集まってくるが、今度は同級生の住む地区が広がるということ。

「18歳になった時に、わが子にどんな風になってほしいと思いますか？そして、18歳になったわが子と、あなたはどんな話がしたいですか？」参加者からの質問や意見も飛び出し、あっという間の2時間でした。

次回は、2月4日(水)午後1時～3時 ラポールひらかた4階ミーティングルーム2。最終回は、3月11日(水)午後1時～3時 同4階ミーティングルーム3。いずれも、参加費無料です。託児はありませんが、子連れでご参加ください。

申込み・問合せは、090-5893-5635(豊高)または、c-k@love-dugong.net まで。

放課後クラブ「チャレンジ・キッズ」豊高明枝



フェイスブックのお友達から、教えてもらいました。二重鍋などを使うと、朝仕込んで外出、帰宅時にはおいしいスープ煮ができています。

材料

- ・ 骨なし鶏モモ肉1～3枚
- ・ にんじん、じゃがいも、玉ねぎ、大根、白菜、キャベツ、カブなどの野菜。
(丸ごとでも、カットしても、OK)
- ・ 塩 ・ 酒 ・ 好みで、昆布

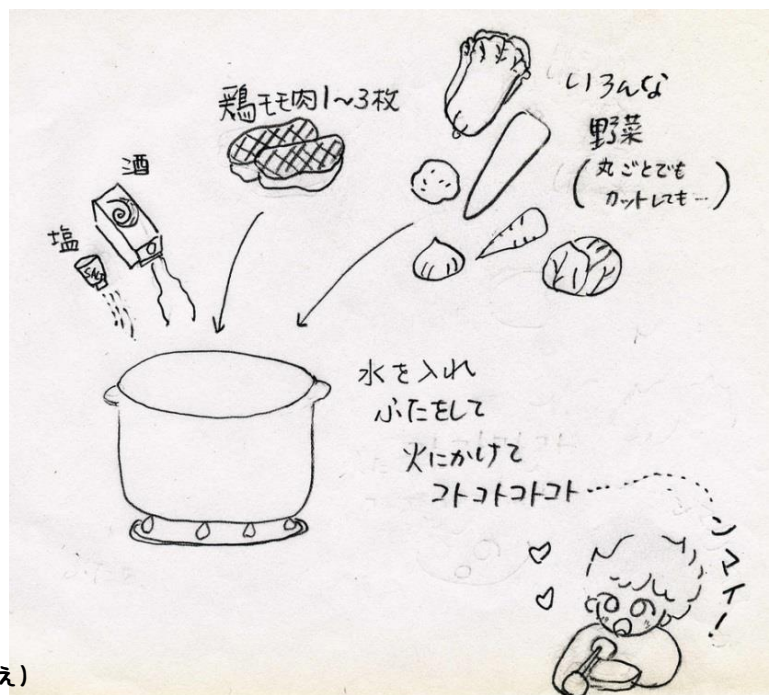
作り方

- ・ 鶏モモ肉と好みの野菜を鍋に入れる。
- ・ たっぴりの水と、塩適量、酒(なくてもOK)、好みで昆布を、鍋に入れる。
- ・ 鍋を火にかけ、弱火でゆっくり煮ると、できあがり。

*だしなど入れなくても、鶏モモ肉と野菜からコクのあるおいしい味が出ます。

*トマトスープを入れて、スパゲッティのソースにしたり、カレー味や、みそを入れる、ご飯を入れてリゾット風など、和・洋・中華風さまざまにアレンジできます。

***急いで煮ると、あまりおいしくできないので、注意してください。(とよたかあきえ)



前回まで4回に亘って“大阪しゃれことば”を書きましたが、自分の事を話すにも、又他人のことを言う時もそれをあからさまに言うのではなく、オブラートに包んだ表現で伝える柔らかさ、大阪下町商人の優しさを感じて頂いたと思います。

今回から昔、私が所属していた『なにわことばのつどい』で配られた、『浪花方言〔上方なま

る方の説では『各地の方言には昔の都の言葉が多く残っており遠くに行く程古い言葉が残っております。近い程現代の京言葉になる』と言う事です。(大阪しゃれ言葉(3)に記載)

言い換えれば、大阪弁には多く都の言葉が残っていると言う事になります。

今でもよく言われる事は関東に比べて関西の言葉は物をはっきり言わないとか、悪く言えば間が抜けているとか、辛気くさいとか言われま

珍しい浪華ことば(1)

“大番附を中心に”

り言葉] 大番附』に掲載されている大阪弁を中心に紐解いてみたいと思います。

この中には既に死語になっているか、又は消えつつある“ことば”が多く含まれており、何かの会合時に大阪にはこんなことばがあったとか、こんな言葉は知らないとかと、その場を盛り上げる話題を提供出来るのでは無いかと思えます。

これらの言葉を知って頂くと“なにわの人々”はどちらかと言えば京言葉に近い、人に気を配った優しい言葉を使う生活をしていたと感じてもらえると思います。

以前にも書きましたが、方言の研究をしてい

す。

確かにその通りだと思います。この『浪花方言大番附』を見ても意味の判らない、遠回しな表現が多く見られます。

それがお客さんを大切に作る商人の姿であり、大阪商人が持っている人を傷つけない、姿では無いでしようか

さて、そう言う難しい事はさて置き、『浪花方言〔上方なまり言葉] 大番附』に掲載されている大阪弁の番付けの前頭10枚目位迄を書き出してみます。

次回はこれらの言葉を詳しく解説していきたいと思っております。

小田川徳男

	【西 方】	【東 方】
横綱	気概が無い	毒々しい
大関	若者の家出	えげつない
関脇	若者	奇怪な
小結	呆然	けったいな
前頭	出鱈目	下らない
全	無見当	しょうむない
全	嘘八百	薄情な
全	鉄面皮	みずくさい
全	不潔な事	馬鹿くさい
全	甘辛	あほらしい
全	同じ程	煩わしい
全	狡猾	くだくだしい
全	概算	悪感情
全	脱け休み	げんくそわるい
全	猫背	好感
		ここちえ
		失策
		だいなしや
		当て外れ
		すかたん
		心の焦る様
		やきもきする
		苦しめる
		せびらかす
		残酷な
		どくしょうな
		厄介な事
		たいていやない

LIPが選ぶ

今月の五行歌

目を細めて

温泉に浸かる

カピバラの群れ

寒い日本に連れて来られて

お気の毒…

お節 すき焼き

カニしゃぶ

食したあとでの

インフルエンザ

さすが！我一族

倒置法は

なぜ使うのだろうとか

元日からそんなことばかり

考えて 五行歌に

心酔してます

ちえこ

ゆきまゆ

桑本明枝

【五行歌ひらかたミニ歌会】

☆毎月一度月曜日午前10時半～12時半、メセナひらかた諸活動室で集まっています。

問合せ akkie.toyotaka@gmail.com
または、090-5893-5635 (とよたか) まで

2014年度「ひらかた防災学校」

■日時：2015年2月22日（日）10:00～16:00

■会場：サプリ村野

■共催：枚方市・特定非営利活動法人ひらかた市民活動支援センター

■事前申込講座：避難所シミュレーション体験「みんなの避難所づくり」

内容：避難所部屋づくり、仮設トイレづくり、給水体験

時間：10:00～12:15 定員：60人

2月3日（火）9:30から受付。先着順。

※お昼からの団体の出展も事前募集があります。

■連絡先（申込・問合先） ひらかた市民活動支援センター

電話：072-805-3537 FAX：072-805-3532

Eメール：info@hirakatanpo-c.net

阪神・淡路大震災から20年、東日本大震災から4年、未だ大変な思いをされている被災地に思いを寄せつつ、南海トラフ大地震に備えて、自分たちのまち（枚方）の防災について考えてみませんか？

【参加者募集】 子育て講座

「子育てで迷った時、どう考える～子どもの希望、親の考え、そして現実との間で～」

日時：2月15日（日）午後1時～3時

場所：メセナひらかた会館6階 大会議室

講師：石打澄枝（元小・中学校教員 子ども家庭サポーター）

定員：40人 参加費：無料

参加申込：2月1日より、特定非営利活動法人ひらかた市民活動支援センターまで。

（電話：072-805-3537 ファクス：072-805-3532 E

メール：info@hirakatanpo-c.net）

お名前、連絡先、講座名をお知らせください。

＊この講座は、枚方市男女共同参画社会づくり支援講座「愛ラブにんげんフェスタ！」の一環として、同事業実行委員の一員である放課後クラブ「チャレンジ・キッズ」が実施する講座です。

【参加者募集】 枚方市男女共同参画社会づくり支援講座 愛ラブにんげんフェスタ！

「私が14歳でホームレス問題に出会い、19歳で起業した理由」

日時：2月15日（日）10:30～12:00（10:00開場）

場所：メセナひらかた会館 6階 大会議室

講師：川口加奈さん（NPO法人 Homedoor代表）

参加費：無料

定員：100人（申込み先着）

申込先：2月1日より、お名前・連絡先・保育等の有無を、ひらかた市民活動支援センターまでご連絡ください。

電話：072-805-3537 ファクス：072-805-3532

Eメール：info@hirakatanpo-c.net

保育：無料（申込は2月5日まで。生後6か月以上の未就学児。申込み先着6人）

手話通訳・要約筆記・デジタル補聴システム：無料（申込は2月5日まで）

メセナひらかた会館6階大会議室、4階第1・第2和室、3階第1会議室では、同日10:00～16:15まで、ボードゲーム体験、ヨガ体験、交流分析の体験、手縫い布ナプキンづくりや、子育て講座、朗読劇、てしごとカフェ、絵本カフェ等が次々開催されます。詳しくは、

<http://hirakatanpo-c.net/info/info-926>

または、上記申込先までお問い合わせください。

＊「枚方市男女共同参画社会づくり支援講座」は特定非営利活動法人ひらかた市民活動支援センターが、枚方市からの委託を受けて企画した事業です。

イベント・サークル・ボランティア情報

★「寝屋川ハート・アート展」

寝屋川市で初めて開催される、精神科クリニックや病院、地域の作業所などに通われているメンバーさんの合同作品展覧会です。市民ギャラリーをお借りしてのOPENなイベントです。

日時：3/10(火)13時～21時、3/11(水)10時～18時

会場：寝屋川市市民ギャラリー (1) 内

(駅前図書館内 寝屋川市早子町23-2)

※入場料無料

主催：精神障害者地域交流事業Club E&T

連絡先：072-823-2505 (花田)

★音楽でリフレッシュ！

快い音でゆったりとした楽しい時間を仲間と一緒に思いっきり声を出して心身共にリフレッシュしませんか？

日時：2月15日(日) 14:00～15:30

場所：サンプラザ生涯学習市民センター 5階 視聴覚室

日時：2月27日(金) 13:00～14:30

場所：サブリ村野 北202号室

参加費：500円(初回無料)

申し込み・問合せ先 音楽でリフレッシュ！ 担当：中嶋

TEL: 072-840-5493

【参加者募集】子どもの権利と子育てを考える

～子どもたちの豊かな育ちを支え合おう～

桜井智恵子さん講演会

日時：2月22日(日) 13:30～16:00

場所：たかつガーデン(近鉄上本町駅徒歩3分、地下鉄谷町九丁目駅徒歩7分)

参加費：800円

共催：子ども全交 フリースペースひまわり

連絡先：090-7096-4719(高松) 090-9695-1846(小川)

【サブリ村野大学】来て見て学べる サブリ村野

市民が集い・学び・活動しやすいサブリ村野を目指し、現在サブリ村野を利用している団体が開催する講座・講習会。

☆どなたでも参加できます！

一部年齢制限がある講座を除き、参加者の年齢は問いません。参加費無料。すべて、参加しやすい初心者向プログラム。

☆いろんな講座を受けられます！

音楽・美術・体育・国語・生物・歴史など多彩な講座の中から、好きな講座を選択し受講できます。

【講座名】

- ① 国語 楽しい国語の授業(小学校低学年向け) 10:00～
- ② 国語 楽しい国語の授業(小学校高学年向け) 11:15～
- ③ 音楽 音楽療法を体験しよう 11:15～
- ④ 生活 ボランティア活動・NPO活動を知ろう! 11:15～
- ⑤ 生活 ボランティア活動・NPO活動を知ろう! 13:00～
- ⑥ 歴史 講演「悲劇の皇子“惟喬親王”ものがたり」
11:15～
- ⑦ 歴史 講演「日韓友好交流の道程」 13:00～
- ⑧ 生物 枚方のいきもの紹介とサブリ村野自然観察会
11:15～
- ⑨ 美術 やさしい鉛筆画 10:00～
- ⑩ 生活 ママのための体操と絵本の会 11:15～
- ⑪ 体育 誰でもできる太極拳 10:00～
- ⑫ 体育 世界チャンピオンとスポーツチャンバラ体験!
11:15～
- ⑬ 体育 護身術としての空手道体験 10:00～
- ⑭ 体育 ロープクライミング体験 10:00～
- ⑮ 音楽 楽しくハーモニイ 13:00～
- ⑯ 生活 お雛さまアレンジフラワー体験 13:00～

【日時】2月21日(土) サブリ村野

【申込】2月3日(火) 午前9時半より、電話またはファックス・Eメール(氏名・連絡先・講座名を明記)で、ひらかた市民活動支援センターへ。先着。

【参加費】無料(⑯のみ材料費800円要)

【問合せ・申込先】ひらかた市民活動支援センター

電話：072-805-3537 FAX：072-805-3532

Eメール：info@hirakatanpo-c.net

★無添加石けん商品・手作り作品販売のお知らせ！

1月27日(火) バザー(市役所前) 10:30～

1月27日(火) フリマ(作業所にて) 10:00～

衣類・雑貨・アクセサリーなど沢山準備しております！

また、他団体さんにもご協力いただき、マドレーヌなど

おいしい商品も販売予定！皆でお待ちしております^^

1月29日(木) ワカバ(中宮)にて定期販売

2月11日(水) ビブレのイエローキャンペーンに参加します！

2月17日(火) 廃油回収(津田生涯学習センター)

2月21日(土) ぐずはのパン屋さん「マームベランダ」さんにて定期販売

*お近くへお越しの際はぜひお立ち寄りください♪

障害者労働センター：中宮山戸町10-12-101

TEL:072-848-0508

みんなで作る広場「ちょこっと」2月のイベント

2/3(火) 13時半～15時 習字サークル 100円

2/7(土) 10時～12時 脳トレ 200円

2/8(日) 13時半 みんなで歌おう・誕生会
参加費300円(コーヒー・ケーキ付)

2/15(日) 10時～14時 ちょこっとバザー

2/17(火) 13時半～15時 習字サークル 100円

2/18(水) 12時～16時 八宝うどん 300円

2/21(土) 13時半～15時 絵手紙 200円

2/22(日) 13時半～15時半 アコーディオンライブ

場所・楠葉野田公民館 300円

2/23(月) 13時半～15時 はがき絵 200円

2/25(水) 12時～16時 五行歌 100円

3月予告

3/7(土) 脳トレ

自転車修理は下記に電話でご相談下さい。

お問合せ 072-856-9439

ホームページ <http://tyokotto.justhpbbs.jp/>

★枚方市教育委員会との話し合い

*日時 2月19日(木) 10時～12時

*場所 きらら・枚方市教育委員会

*主催 枚方自閉症児(者)親の会

*連絡先 三波 072-868-9929

*費用 無料

*障害児(者)の教育問題のイベントは盛んですが、学校卒業後の長い人生を語る場は、皆無です。小学生から初老までの当事者がいるこの会では、学業後の仕事も含めた最もシビヤな問題を市教委も巻き込んで考えていけたらと思います。私立の高校問題もちろんです。

LIPは、次の場所に置かせていただいています。

枚方市

- ★ 各生涯学習市民センター・図書館・メセナひらかた 3Fウィル・ひらかたNPOセンター
- ★ 枚方市ボランティアセンター [ラポールひらかた内 072-841-0181]
- ★ 北河内ボランティアセンター [磯島茶屋町 20-1-101 072-848-4166]
- ★ 子ども家庭支援センター ファミリーポートひらかた [曙堤南町 2-50-1 072-850-4400]
- ★ コミュニティカフェ テール [西禁野 1-3-27 禁野ロバース前 072-848-0418]
- ★ NPO法人 りりあん [長尾元町 6-39-15 lilian@kcat.zaq.ne.jp]
- ★ 婦人洋品店 シャルム [南楠葉 1丁目 2-16 ぐずは公民館向かい 072-850-1362]
- ★ 喫茶 Dik Dik [岡本町 8-17 072-846-5377]
- ★ 街かどデハウス 藤阪愛逢 [藤阪元町 2-27-1 072-855-6978]
- ★ 泉屋 楠葉店 [楠葉並木 2-2-2 072-868-3060]
- ★ 身体障害者共同作業所 キッズ枚方コミュニケーションズ [堤町 2-1-103 072-861-6360]
- ★ 京阪総合会計事務所 [西禁野 2-4-17 第5松葉ビル 301 072-805-5252]
- ★ ソーイングの店 みなよし [香里ヶ丘 3-11-3-4 072-854-0756]
- ★ 枚方市地域包括支援センター社協こもれび [南楠葉 1-30-1 エクセレントビル 203 号室 072-856-9177]
- ★ WAVE34(ボウリング場) [田口 4-11-8 072-848-0450]
- ★ ヘアースタジオばべば [南楠葉2丁目 4-3 072-850-9070]
- ★ 枚方市役所(市民活動課・環境総務課・人権政策室) [大垣内町2丁目 1-20 072-841-1221]
- ★ 枚方市役所 津田支所 [津田北町 2-25-1 072-858-1502]
- ★ (財)枚方市文化国際振興団 [岡東町 8-33 市民会館内 072-843-1122]
- ★ 枚方市総合福祉センター [津田東町 2-26-1 072-858-5835]
- ★ (社)福やなぎの里 精神障害者通所授産施設 ばびるす [大字尊延寺 2200 072-859-0245]
- ★ NPO法人パーソナルサポートひらかた [中宮山戸町 10-12-105 072-848-8825]
- ★ 自閉症療育センター Link [岡東町 24-10 アイエス枚方ビル3階 072-841-2411]
- ★ 紅茶専門店VIE [南楠葉 1-1-34 072-856-2355]
- ★ shot bar カボチャノース [枚野下島町 14-22 072-809-7676]
- ★ ポパイ商店 [山之上2丁目 16-9 072-846-7232]
- ★ NPO法人ハートネット [村野西町 1-27 072-805-4373]
- ★ クッキー工房おれんじはうす [交北3丁目 3-10 072-856-8378]
- ★ 陶器食器のお店 a new sprout [堤町 2-14 072-846-9550]
- ★ 雑貨/カフェ ルポ・デ・ミディ [堤町 10-12 072-843-1525]
- ★ 渦潮ベーカリー楠葉店 [町楠葉 1-30-6 072-856-5420]
- ★ 輝きプラザ「きらら」[車塚 1-1-1]
- ★ 三代目たぐちゃん ピーコ [枚野南2丁目 7-30 080-3785-1728]
- ★ MIKIHOUSE キャラメル [枚野南2-9-15-105 072-857-6626]
- ★ 株式会社 丸天酒店 [枚野南2-5-23 0120-39-7003]
- ★ MogalogaDining 枚方宿 [堤町 2-15 072-846-3535]
- ★ bar moonshine [宇山町 4-8 072-866-5667]
- ★ とくふうホーム [大字尊延寺4592-24 072-858-4058]
- ★ 音楽療法スペース ウッドヴィレッジ [枚野下島町 9-12 070-857-3540]
- ★ みんなでつくる広場「ちよこつ」[楠葉野田 2-30-8 072-856-9439]
- ★ スパレイ枚方南 [津田山手 1丁目 24-1 072-808-4126]
- ★ やすらぎの丘霊苑 [大字尊延寺4588 番4 072-896-1212]
- ★ 苺のいえ [甲斐田町5番25号ウエストヒルズ102号 072-805-2660]
- ★ ちいさいまぐえん みんなの里 [楠葉並木 2-28-4 072-845-6814]
- ★ 韓国茶が楽しめるカフェ「Cafe Cajjo」[西禁野 2-8-3 072-848-8481]

その他のか

- ★ フレッシュベーカーリー ラッキー [寝屋川市早子町 18-1 072-821-0413]
- ★ ヘアサロンおおまち [交野市私部 3-17-2 072-891-5024(予約優先)]
- ★ えんでら村作業所 [交野市天野が原町2丁目 14-20 072-893-4890]
- ★ 小規模通所授産施設 ミルキーウェイ [交野市天野が原町2丁目 14-20]
- ★ 交野市役所内メモリアルネット [交野市私部 1丁目 1-1]
- ★ 大阪府衛生会附属診療所 [高槻市奈佐原 955 072-696-3351]
- ★ 宇治田原社会福祉事務所 [綴喜郡宇治田原町荒木天皇 2 0774-88-2394]
- ★ むく福祉会 ワークホーム れっつ [綴喜郡宇治田原町費田船戸 38-1 0774-88-5846]
- ★ ベビーフェイスプラネット松井山手 [八幡市欽明台北1 ソフィアモール内 075-982-3271]
- ★ 「月桃の花」歌舞団 十三スタジオ [大阪市淀川区木川西 3-4-20 2F 06-6885-8475]
- ★ 西宮男女共同参画センター ウェーブ [西宮市高松町 4-8 0798-64-9495]
- ★ ふらっとねやがわ [寝屋川市香里南之町 16 番 15 号 JA ビル香里 4F 072-832-5580]
- ★ 大東市生涯学習センター アクロス [大東市末広町 1-301 072-869-6505]
- ★ フェルデンハウス北斗星 [寝屋川市田井町 5-26 070-5435-1965]
- ★ 大阪市立青少年センター KOKOPLAZA [大阪市東淀川区東中島 1-13-13 06-6370-5421]

応援ありがとうございます！

LIP応援団

井上由美さん

LIP会計報告 (前号以降)

金額(円)	内容
78,751	前号から繰り越し
9	銀行利子
1,000	応援団寄付
▼328	郵送代
▼500	1月ロッカー代
▼4,210	1月号紙代 印刷代
74,722	計(次号へ繰り越し)

ユルなぜ(ユルシテなぜなぜ?)~答えより深い問いに出会う

■日時: 2月22日(日) 13:30

■会場: 大阪市内周辺カフェ

■主催: ウルトラ自由プロジェクトゆきともわはははは
メール ultrapj@hotmail.co.jp

HP <http://ultrayukitomo.jimdo.com>

■参加費用: 500円(別途、カフェでの飲食代)

■テーマから沸き起こる「なぜ?」を持ち寄り、「答え」ではなく、「問い」をみなさんでシェアする集まりです。今回のテーマは「目」人間や生き物、シンボル、絵、などの目、眼、視線、など。

★持ち物: テーマ「目」からわきおこる「なぜ?~なんだろう」という問いを6つもってきてください。例) なぜ少女マンガは目がキラキラしているのだろう。なぜ涙は目から流れるのだろう。など

●その他、疑問点と感想を持ち寄る読書会も(次回は3月8日(日) 課題本は川上弘美「センセイの鞆」) 詳しくはHPカメールでお問合せください。

■ほぼ毎年LIPが応募している枚方市主催の機関紙コンクール。今年は「サークル部門」の優秀賞をいただけるそうです♪
応募作品の展示会が以下の日程で行われます。

日時: 2月20日(金)~2月25日(水)

10:00~18:00

場所: サンプラザ3号館5階ふれあいホール
ぜひご覧ください♪

■LIPは市民が伝えたいことを書き、市民が印刷し、市民が配布する地域密着型情報紙です。いつでも原稿やボランティアを募集しています♪

イラスト 表紙: 平井由恵

P2, 3: よし美



「枚方市民にだけ」
読んでほしい情報サイト

枚方つーしん

検索